

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
設定日	2013年4月26日
信託期間	2013年4月26日～2023年4月17日（約10年）
運用方針	主として円建て外国投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせることで、高水準のインカムゲインとオプションプレミアム確保の確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、親投資信託であるキャッシュ・マネジメント・マザーファンド受益証券へも投資を行います。
主要運用対象	カナダ高配当株ツインα（毎月分配型） ・Principal/CS Canadian Equity Income Fund Twin Alpha Class 受益証券を主要投資対象とします。なお、キャッシュ・マネジメント・マザーファンド受益証券へも投資を行います。 Principal/CS Canadian Equity Income Fund Twin Alpha Class ・カナダの株式等を主要投資対象とします。また、スワップ取引を通じて、株価指数オプション取引、通貨オプション取引を活用します。 キャッシュ・マネジメント・マザーファンド ・本邦通貨建て公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
投資制限	・投資信託証券、短期社債等およびコマーシャル・ペーパー以外の有価証券への直接投資は行いません。 ・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・同一銘柄の投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月17日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金再投資コースの場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

運用報告書（全体版）

第14作成期 決算日

第77期	2019年11月18日
第78期	2019年12月17日
第79期	2020年1月17日
第80期	2020年2月17日
第81期	2020年3月17日
第82期	2020年4月17日

カナダ高配当株ツインα （毎月分配型）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）」は、上記の通り決算を行いました。

ここに、第14作成期（第77期～第82期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

<https://www.smd-am.co.jp>

カナダ高配当株ツイン α （毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税金 込	騰落 中率			
	円	円	%	%	%	百万円
第53期(2017年11月17日)	3,049	80	0.5	0.1	96.6	83,274
第54期(2017年12月18日)	2,954	80	△ 0.5	0.1	96.8	79,020
第55期(2018年1月17日)	2,943	80	2.3	0.1	96.7	77,622
第56期(2018年2月19日)	2,626	80	△ 8.1	0.1	97.7	67,750
第57期(2018年3月19日)	2,482	80	△ 2.4	0.1	97.0	63,020
第58期(2018年4月17日)	2,457	80	2.2	0.1	96.8	61,806
第59期(2018年5月17日)	2,526	50	4.8	0.1	97.0	63,809
第60期(2018年6月18日)	2,428	50	△ 1.9	0.1	96.9	59,701
第61期(2018年7月17日)	2,448	50	2.9	0.1	97.0	59,175
第62期(2018年8月17日)	2,366	50	△ 1.3	0.1	96.7	56,277
第63期(2018年9月18日)	2,345	50	1.2	0.1	97.4	55,222
第64期(2018年10月17日)	2,235	50	△ 2.6	0.1	97.1	51,541
第65期(2018年11月19日)	2,116	50	△ 3.1	0.1	96.9	48,472
第66期(2018年12月17日)	1,993	50	△ 3.4	0.1	96.9	44,831
第67期(2019年1月17日)	1,932	50	△ 0.6	0.1	96.8	42,967
第68期(2019年2月18日)	1,977	30	3.9	0.1	97.0	43,327
第69期(2019年3月18日)	1,973	30	1.3	0.1	97.2	41,562
第70期(2019年4月17日)	1,971	30	1.4	0.1	97.1	40,149
第71期(2019年5月17日)	1,910	30	△ 1.6	0.1	97.0	38,350
第72期(2019年6月17日)	1,868	30	△ 0.6	0.1	97.1	36,517
第73期(2019年7月17日)	1,895	30	3.1	0.1	97.0	36,437
第74期(2019年8月19日)	1,765	30	△ 5.3	0.1	96.8	33,442
第75期(2019年9月17日)	1,804	30	3.9	0.1	97.1	33,682
第76期(2019年10月17日)	1,773	30	△ 0.1	0.1	97.3	32,539
第77期(2019年11月18日)	1,800	20	2.7	0.2	97.4	32,145
第78期(2019年12月17日)	1,806	20	1.4	0.1	97.0	30,213
第79期(2020年1月17日)	1,838	20	2.9	0.1	97.2	29,958
第80期(2020年2月17日)	1,822	20	0.2	0.2	97.1	29,112
第81期(2020年3月17日)	1,166	20	△ 34.9	0.3	95.2	18,353
第82期(2020年4月17日)	1,279	10	10.5	0.3	97.0	19,770

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、公社債組入比率は実質組入比率を記載しています。

カナダ高配当株ツイン α （毎月分配型）

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		円	騰 落 率 %		
第77期	(期首) 2019年10月17日	1,773	—	0.1	97.3
	10月末	1,785	0.7	0.2	97.6
	(期末) 2019年11月18日	1,820	2.7	0.2	97.4
第78期	(期首) 2019年11月18日	1,800	—	0.2	97.4
	11月末	1,815	0.8	0.1	97.6
	(期末) 2019年12月17日	1,826	1.4	0.1	97.0
第79期	(期首) 2019年12月17日	1,806	—	0.1	97.0
	12月末	1,823	0.9	0.1	97.5
	(期末) 2020年1月17日	1,858	2.9	0.1	97.2
第80期	(期首) 2020年1月17日	1,838	—	0.1	97.2
	1月末	1,798	△ 2.2	0.2	97.3
	(期末) 2020年2月17日	1,842	0.2	0.2	97.1
第81期	(期首) 2020年2月17日	1,822	—	0.2	97.1
	2月末	1,718	△ 5.7	0.2	97.1
	(期末) 2020年3月17日	1,186	△ 34.9	0.3	95.2
第82期	(期首) 2020年3月17日	1,166	—	0.3	95.2
	3月末	1,234	5.8	0.3	95.8
	(期末) 2020年4月17日	1,289	10.5	0.3	97.0

*騰落率は期首比です。

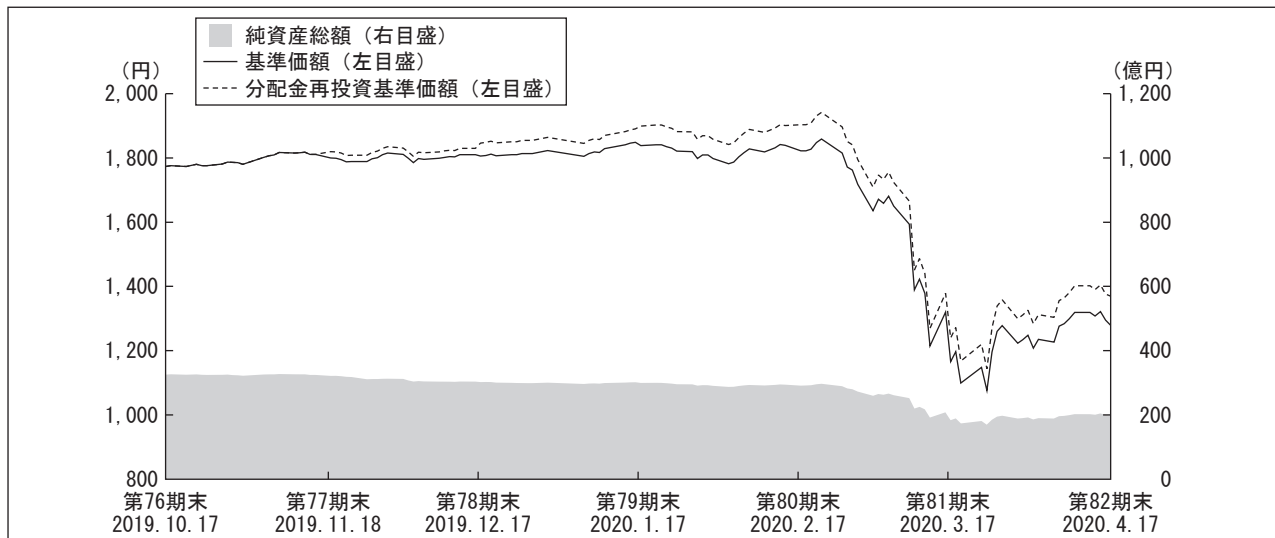
*期末基準価額は分配金込み

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、公社債組入比率は実質組入比率を記載しています。

カナダ高配当株ツイン α （毎月分配型）

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第77期首：1,773円

第82期末：1,279円（作成対象期間における期中分配金合計額 110円）

騰落率： $\Delta 22.7\%$ （分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、Principal/CS Canadian Equity Income Fund Twin Alpha Classへの投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせ運用を行いました。

（上昇要因）

セクター別では、情報技術、素材、公益事業が上昇し、プラスに寄与しました。個別銘柄では、オンライン取引プラットフォームのショッピングファイが業績拡大などを背景に上昇したことに加え、金の採掘などを手掛けるフランコ・ネバダやバリック・ゴールドが金価格の上昇などを受けて上昇したことなどがプラスに寄与しました。

また、通貨カバードコール戦略がプラスに寄与しました。

カナダ高配当株ツイン α （毎月分配型）

（下落要因）

セクター別では、金融、エネルギー、資本財・サービスなどが下落し、マイナスに作用しました。個別銘柄では、カナダロイヤル銀行やトロント・ドミニオン銀行がカナダ国債利回りの低下などを受けて下落したほか、総合エネルギー企業のサンコア・エナジーが原油価格の下落などを背景に下落したことなどがマイナスに作用しました。

カナダドルが対円で下落したこともマイナスに作用しました。

また、株式カバードコール戦略がマイナスに作用しました。

【投資環境】

当作成期のカナダ株式市場は大幅に下落しました。2020年2月中旬にかけては、米中貿易協議の進展に対する期待の高まりなどを背景に上昇しました。しかしながらその後は、新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の急落などを背景に、投資家のリスク回避の動きが強まったことなどから大幅に下落しました。

原油価格は大幅に下落しました。OPEC（石油輸出国機構）とロシアなど非加盟の主要産油国による協調減産交渉が決裂したことを受けて、サウジアラビアが増産を表明しました。産油国間のシェア争いにより供給過剰に拍車がかかるとの警戒が強まったことに加え、新型コロナウイルスの感染拡大により原油需要が減退するとの懸念などが、原油価格の下落要因となりました。また、カナダ国債利回りは、リスク回避の動きが強まったことに加え、主要金融当局が金融緩和策の強化を打ち出したことなどを背景に低下しました。カナダドルは、リスク回避の動きが強まったことなどから、対米ドル、対円ともに下落しました。（米ドル高・カナダドル安、円高・カナダドル安）

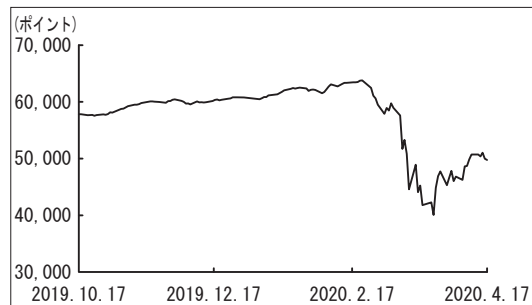
国内短期金融市場では、作成期初-0.28%近辺でスタートした国庫短期証券3ヵ月物の利回りは上昇した後、-0.10%~-0.20%の狭いレンジで推移しました。2020年2月末以降は、年越え要因に絡む海外投資家の短期の国債への需要の高まりや年度末を控えた担保需要の高まり等を受けて-0.45%近辺まで低下しました。その後、作成期末にかけてマイナス幅を縮小し、-0.16%近辺で作成期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

■カナダ高配当株ツイン α （毎月分配型）

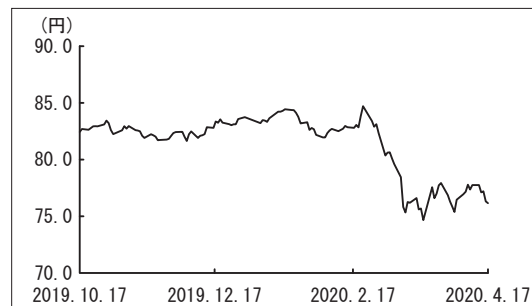
主要投資対象であるPrincipal/CS Canadian Equity Income Fund Twin Alpha Classを作成期を通じて高位に組み入れ、作成期末の投資信託証券組入比率は97.0%としました。

S & P トロント総合指数（配当込み）の推移



（出所：Bloomberg）

為替レート（カナダドル/円）の推移



（出所：WMロイター）

カナダ高配当株ツイン α （毎月分配型）

■Principal/CS Canadian Equity Income Fund Twin Alpha Class

持続的に高い配当の支払いを行うことが可能な銘柄を中心に、事業ファンダメンタルズ（基礎的条件）とバリュエーション（投資価値評価）が魅力的な銘柄を多く組み入れました。今後の成長が期待できるオンライン取引プラットフォームやソフトウェアなどを提供する情報技術銘柄への配分を増やしたほか、新型コロナウイルスを巡る不透明感などを受けて、ディフェンシブ（景気変動の影響を受けにくい）な特性を有する公益事業銘柄への配分を増やしました。一方で、新型コロナウイルスの感染拡大を抑制するための移動制限などにより原油需要の急減などが予想されることなどから、エネルギー銘柄への配分を減らしました。

また、株式への投資に加え、カナダ株価指数のコールオプションの売りを行う株式カバードコール戦略および円に対するカナダドルのコールオプションの売りを行う通貨カバードコール戦略を活用し、運用を行いました。

■キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

安全性と流動性を考慮し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の国債・政府保証債を中心とした運用を継続しました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第77期～第81期の各期において20円、第82期10円とさせていただきます。（1万口当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

（1万口当り・税引前）

項目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2019年10月18日 ～2019年11月18日	2019年11月19日 ～2019年12月17日	2019年12月18日 ～2020年1月17日	2020年1月18日 ～2020年2月17日	2020年2月18日 ～2020年3月17日	2020年3月18日 ～2020年4月17日
当期分配金 (円)	20	20	20	20	20	10
(対基準価額比率) (%)	1.10	1.10	1.08	1.09	1.69	0.78
当期の収益 (円)	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外 (円)	20	20	20	20	20	10
翌期繰越分配対象額 (円)	981	962	942	922	902	892

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■カナダ高配当株ツイン α （毎月分配型）

引き続き、運用の基本方針に従い、主として円建て外国投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせることで、高水準のインカムゲインとオプションプレミアムの確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

■Principal/CS Canadian Equity Income Fund Twin Alpha Class

原油市場については、需給バランスが崩れていることなどを背景に、原油価格の低迷が今後も続くと考えています。そのため、エネルギーセクターの銘柄選択においては、バランスシートが堅牢であり、安定的な配当支払いを継続することができると考えられる企業の選別に努めていく方針です。

引き続き、個別企業の分析に基づくボトムアップの銘柄選択により、高い配当の支払いを行う銘柄の中でも事業ファンダメンタルズや投資家の期待上昇が期待される銘柄への投資を通じて、安定的なリターンを獲得に努める方針です。

また、引き続き株式への投資に加え、カナダ株価指数のコールオプションの売りを行う株式カバードコール戦略および円に対するカナダドルのコールオプションの売りを行う通貨カバードコール戦略を活用し、オプションプレミアムの確保を目指します。

■キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

新型コロナウイルス懸念拡大に伴う金融情勢を踏まえて、日本銀行は2020年3月の金融政策決定会合を前倒しで開催したものの、政策金利引き下げは見送りました。しかし世界の主要中央銀行は相次いで緊急利下げや量的緩和政策の導入に踏み切ったことや、日本銀行による政策金利のフォワードガイダンスは当面の間据え置きが見込まれることから、市場利回りは当分の間低い水準での推移を予想します。当ファンドでは、引き続き安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。ファンドの平均残存年限については、2~4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

カナダ高配当株ツイン α （毎月分配型）

1万口当りの費用明細

項目	第77期～第82期		項目の概要
	2019年10月18日～2020年4月17日		
	金額	比率	
信託報酬	12円	0.690%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は1,696円です。
（投信会社）	（4）	（0.236）	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	（7）	（0.440）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（0）	（0.014）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	0	0.003	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	（0）	（0.003）	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	（0）	（0.000）	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	12	0.693	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

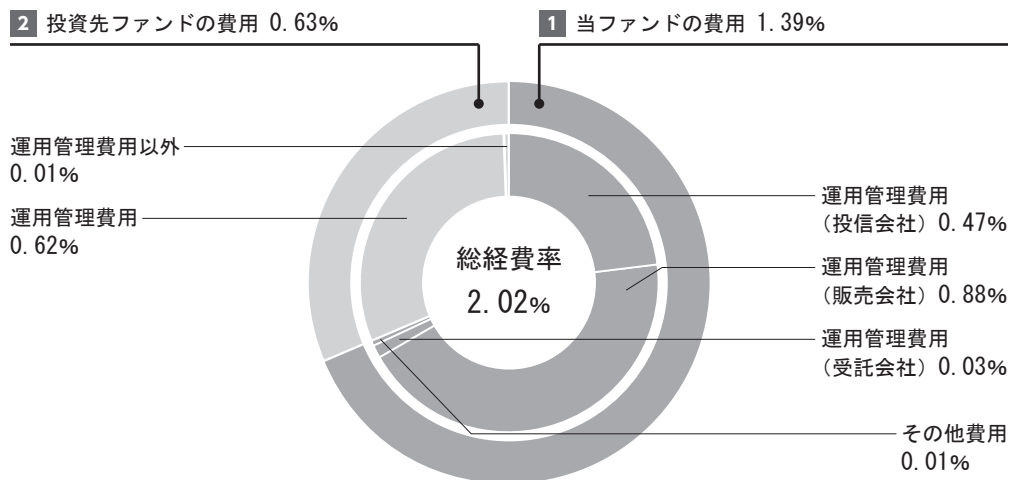
なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

カナダ高配当株ツイン α （毎月分配型）

参考情報 総経費率（年率換算）



総経費率 (1 + 2)	2.02%
1 当ファンドの費用の比率	1.39%
投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.62%
2 投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

- * 1の各費用は、前掲「1万円当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。「1万円当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。
- * 2の投資先ファンド（当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く））の費用は、実際に投資しているクラスの費用が入手できないため、入手可能なファンド全体のデータをもとに平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。
- * 1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。
- * 上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は2.02%です。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

売買及び取引の状況

（2019年10月18日から2020年4月17日まで）

■投資信託受益証券

決 算 期		第 77 期 ～ 第 82 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	Principal/CS Canadian Equity Income Fund Twin Alpha Class	千口 5,172,084	千円 881,596	千口 38,337,664	千円 7,530,506

*金額は受渡し代金

利害関係人との取引状況等

（2019年10月18日から2020年4月17日まで）

■利害関係人との取引状況

<カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）>

当作成期における利害関係人との取引はありません。

<キャッシュ・マネジメント・マザーファンド>

区 分	第 77 期 ～ 第 82 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 4,538	百万円 600	% 13.2	百万円 —	百万円 —	% —

*平均保有割合1.5%

*平均保有割合とは親投資信託残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

組入資産の明細

2020年4月17日現在

■ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
Principal/CS Canadian Equity Income Fund Twin Alpha Class	千口 123,285,937	千円 19,170,963	% 97.0
合 計	123,285,937	19,170,963	97.0

*比率は、純資産総額に対する評価額の割合

■親投資信託残高

	第76期末	第82期末	
	口 数	口 数	評 価 額
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	千口 66,417	千口 66,417	千円 67,479

<補足情報>

キャッシュ・マネジメント・マザーファンドにおける組入資産の明細

下記は、キャッシュ・マネジメント・マザーファンド全体（5,561,800千口）の内容です。

■公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2020年4月17日現在						
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
地方債証券	千円 400,000 (400,000)	千円 401,806 (401,806)	% 7.1 (7.1)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 7.1 (7.1)
特殊債券 (除く金融債券)	2,228,000 (2,228,000)	2,237,220 (2,237,220)	39.6 (39.6)	— (—)	— (—)	— (—)	39.6 (39.6)
普通社債券	1,500,000 (1,500,000)	1,502,796 (1,502,796)	26.6 (26.6)	— (—)	— (—)	— (—)	26.6 (26.6)
合 計	4,128,000 (4,128,000)	4,141,823 (4,141,823)	73.3 (73.3)	— (—)	— (—)	— (—)	73.3 (73.3)

* () 内は、非上場債で内書き

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

B 個別銘柄開示 国内（邦貨建）公社債

銘柄	2020年4月17日現在			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
	%	千円	千円	
(地方債証券)				
2 川崎市公債15年	1.6300	100,000	100,275	2020/06/22
22-15 兵庫県公債	0.9600	100,000	100,446	2020/10/20
27-1 仙台市5年	0.1010	100,000	100,018	2021/01/27
347 大阪府公債	1.3200	100,000	101,065	2021/02/25
小計	—	400,000	401,806	—
(特殊債券（除く金融債券）)				
104 政保道路機構	1.4000	100,000	100,046	2020/04/30
12 政保地方公共団	1.3000	200,000	200,252	2020/05/22
107 政保道路機構	1.3000	348,000	348,509	2020/05/29
110 政保道路機構	1.3000	195,000	195,500	2020/06/30
115 政保道路機構	1.0000	195,000	195,735	2020/08/31
120 政保道路機構	0.9000	500,000	502,383	2020/10/30
18 政保地方公共団	0.9000	495,000	497,553	2020/11/17
122 政保道路機構	0.9000	95,000	95,527	2020/11/30
22 国際協力銀行	1.8900	100,000	101,712	2021/03/22
小計	—	2,228,000	2,237,220	—
(普通社債券)				
43 住友化学	1.5800	100,000	100,017	2020/04/23
46 クレディセゾン	0.7000	100,000	100,008	2020/04/24
184 オリックス	0.3370	100,000	100,000	2020/04/30
13 森ビル	0.4660	100,000	100,029	2020/05/19
6 日本電産	0.0010	100,000	99,980	2020/05/26
7 アサヒグループHD	0.2370	100,000	100,009	2020/05/28
33 三菱UFJリース	0.2970	100,000	100,019	2020/06/04
495 東北電力	0.1400	100,000	100,000	2020/06/25
316 北海道電力	1.1640	100,000	100,187	2020/06/25
75 三菱商事	1.2310	100,000	100,317	2020/07/29
15 東日本旅客鉄道	2.6500	100,000	100,903	2020/08/25
2 コカ・コーライースト	0.2760	100,000	100,107	2020/12/14
3 大日本印刷	1.3580	100,000	100,823	2020/12/18
5 日本梱包運輸	0.6140	100,000	100,276	2020/12/18
2 ファーストリテイリング	0.2910	100,000	100,116	2020/12/18
小計	—	1,500,000	1,502,796	—
合計	—	4,128,000	4,141,823	—

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

投資信託財産の構成

2020年4月17日現在

項 目	第 82 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	19,170,963	95.1
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	67,479	0.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、 そ の 他	915,863	4.6
投 資 信 託 財 産 総 額	20,154,306	100.0

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2019年11月18日)	(2019年12月17日)	(2020年1月17日)	(2020年2月17日)	(2020年3月17日)	(2020年4月17日)現在
	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末
(A) 資 産	32,721,935,852円	30,715,888,591円	30,377,318,946円	29,535,269,238円	18,749,271,772円	20,154,306,885円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,227,179,686	1,238,243,945	1,145,292,069	1,145,133,902	1,166,509,537	915,863,864
投資信託受益証券(評価額)	31,303,168,648	29,305,889,142	29,128,412,153	28,253,478,149	17,469,552,151	19,170,963,239
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド(評価額)	67,506,349	67,499,707	67,493,066	67,499,707	67,506,349	67,479,782
未 収 入 金	124,081,169	104,255,797	36,121,658	69,157,480	45,703,735	—
(B) 負 債	576,756,523	502,467,085	418,973,332	423,062,947	395,615,444	384,161,504
未 払 金	—	—	—	—	—	181,164,041
未 払 収 益 分 配 金	357,090,684	334,620,118	326,067,215	319,493,275	314,859,815	154,630,362
未 払 解 約 金	180,263,701	133,620,814	57,377,904	68,571,276	51,466,709	25,120,023
未 払 信 託 報 酬	39,234,058	33,912,135	35,058,659	34,374,610	28,527,975	22,356,834
そ の 他 未 払 費 用	168,080	314,018	469,554	623,786	760,945	890,244
(C) 純資産総額(A-B)	32,145,179,329	30,213,421,506	29,958,345,614	29,112,206,291	18,353,656,328	19,770,145,381
元 本	178,545,342,191	167,310,059,403	163,033,607,935	159,746,637,779	157,429,907,962	154,630,362,003
次 期 繰 越 損 益 金	△146,400,162,862	△137,096,637,897	△133,075,262,321	△130,634,431,488	△139,076,251,634	△134,860,216,622
(D) 受益権総口数	178,545,342,191口	167,310,059,403口	163,033,607,935口	159,746,637,779口	157,429,907,962口	154,630,362,003口
1万口当り基準価額(C/D)	1,800円	1,806円	1,838円	1,822円	1,166円	1,279円

*元本状況

期首元本額	183,510,456,372円	178,545,342,191円	167,310,059,403円	163,033,607,935円	159,746,637,779円	157,429,907,962円
期中追加設定元本額	733,372,035円	449,816,287円	466,342,254円	426,897,914円	451,993,794円	2,210,228,286円
期中一部解約元本額	5,698,486,216円	11,685,099,075円	4,742,793,722円	3,713,868,070円	2,768,723,611円	5,009,774,245円

*元本の欠損

	146,400,162,862円	137,096,637,897円	133,075,262,321円	130,634,431,488円	139,076,251,634円	134,860,216,622円
--	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

損益の状況

	自2019年10月18日 至2019年11月18日	自2019年11月19日 至2019年12月17日	自2019年12月18日 至2020年1月17日	自2020年1月18日 至2020年2月17日	自2020年2月18日 至2020年3月17日	自2020年3月18日 至2020年4月17日
項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
(A) 配当等収益	△ 39,384円	△ 28,785円	△ 54,492円	△ 29,546円	△ 38,629円	△ 30,588円
受取利息	1,048	2,356	1,001	1,387	690	2,861
支払利息	△ 40,432	△ 31,141	△ 55,493	△ 30,933	△ 39,319	△ 33,449
(B) 有価証券売買損益	882,251,115	458,182,809	878,324,535	110,939,190	△ 9,991,754,297	1,898,563,222
売買益	891,538,627	468,681,039	881,023,618	123,248,107	50,513,825	1,913,126,707
売買損	△ 9,287,512	△ 10,498,230	△ 2,699,083	△ 12,308,917	△ 10,042,268,122	△ 14,563,485
(C) 信託報酬等	△ 39,402,138	△ 34,059,774	△ 35,214,195	△ 34,528,842	△ 28,665,134	△ 22,486,133
(D) 当期損益金(A+B+C)	842,809,593	424,094,250	843,055,848	76,380,802	△ 10,020,458,060	1,876,046,501
(E) 前期繰越損益金	△ 75,103,703,078	△ 69,410,342,376	△ 67,035,015,016	△ 64,686,313,960	△ 63,492,586,790	△ 71,183,165,080
(F) 追加信託差損益金	△ 71,782,178,693	△ 67,775,769,653	△ 66,557,235,938	△ 65,705,005,055	△ 65,248,346,969	△ 65,398,467,681
(配当等相当額)	(17,885,331,096)	(16,425,333,519)	(15,679,469,156)	(15,043,873,361)	(14,510,869,275)	(13,943,692,059)
(売買損益相当額)	(△ 89,667,509,789)	(△ 84,201,103,172)	(△ 82,236,705,094)	(△ 80,748,878,416)	(△ 79,759,216,244)	(△ 79,342,159,740)
(G) 計(D+E+F)	△ 146,043,072,178	△ 136,762,017,779	△ 132,749,195,106	△ 130,314,938,213	△ 138,761,391,819	△ 134,705,586,260
(H) 収益分配金	△ 357,090,684	△ 334,620,118	△ 326,067,215	△ 319,493,275	△ 314,859,815	△ 154,630,362
次期繰越損益金(G+H)	△ 146,400,162,862	△ 137,096,637,897	△ 133,075,262,321	△ 130,634,431,488	△ 139,076,251,634	△ 134,860,216,622
追加信託差損益金	△ 72,139,269,377	△ 68,110,389,771	△ 66,883,303,153	△ 66,024,498,330	△ 65,563,206,784	△ 65,553,098,043
(配当等相当額)	(17,528,240,429)	(16,090,713,404)	(15,353,401,945)	(14,724,380,092)	(14,196,009,465)	(13,789,061,774)
(売買損益相当額)	(△ 89,667,509,806)	(△ 84,201,103,175)	(△ 82,236,705,098)	(△ 80,748,878,422)	(△ 79,759,216,249)	(△ 79,342,159,817)
分配準備積立金	2,906,535	5,052,251	5,188,341	6,081,202	6,392,122	6,807,962
繰越損益金	△ 74,263,800,020	△ 68,991,300,377	△ 66,197,147,509	△ 64,616,014,360	△ 73,519,436,972	△ 69,313,926,541

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
(A) 配当等収益(費用控除後)	4,797円	992円	0円	2,824円	0円	4,752円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	17,885,331,113	16,425,333,522	15,679,469,160	15,043,873,367	14,510,869,280	13,943,692,136
(D) 分配準備積立金	2,901,738	5,051,259	5,188,341	6,078,378	6,392,122	6,803,210
分配可能額(A+B+C+D)	17,888,237,648	16,430,385,773	15,684,657,501	15,049,954,569	14,517,261,402	13,950,500,098
(1万口当り分配可能額)	(1,001.89)	(982.03)	(962.05)	(942.11)	(922.14)	(902.18)
収益分配金	357,090,684	334,620,118	326,067,215	319,493,275	314,859,815	154,630,362
(1万口当り収益分配金)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(10)

カナダ高配当株ツイン α （毎月分配型）

分配金のお知らせ

決 算 期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
1 万口当り分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	10円

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日まで開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

参考情報

■投資対象とする投資信託証券の概要

ファンド名	Principal/CS Canadian Equity Income Fund Twin Alpha Class
基本的性格	ケイマン籍/外国投資信託受益証券/円建て
運用目的	主にカナダの金融商品取引所に上場する株式等に投資します（不動産投資信託証券やETF等に投資する場合があります。）。 また、スワップ取引を通じて、実質的にカナダ株価指数のコールオプションの売りと円に対するカナダドルのコールオプションの売りを行うことで、高水準のインカムゲインとオプションプレミアムの確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指します。
主要投資対象	カナダの株式等を主要投資対象とします。また、スワップ取引を通じて、株価指数オプション取引、通貨オプション取引を活用します。
投資方針	<p>1. 主としてカナダの株式等に投資しつつ、株価指数と通貨のカバードコール戦略を組み合わせることで、高水準のインカムゲインとオプションプレミアムの確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指します。</p> <p><高配当株式投資戦略></p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式等への投資に当たっては、配当利回り水準に着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。 ・銘柄の選定に当たっては、個々の企業のファンダメンタルズ分析等も勘案します。 ・株式等の運用は、プリンシパル・グローバル・インベスターズLLCが行います。 <p><株式カバードコール戦略></p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式カバードコール戦略は、カナダ株価指数（原則S&Pトロント60指数）のコールオプションの売りを行うことでオプションプレミアムの確保を目指す戦略です。 ・株式カバードコール戦略は、原則として保有するカナダドル建て資産の評価額の50%程度のコールオプションの売りを行います。 <p><通貨カバードコール戦略></p> <ul style="list-style-type: none"> ・通貨カバードコール戦略は、円に対するカナダドルのコールオプションの売りを行うことでオプションプレミアムの確保を目指す戦略です。 ・通貨カバードコール戦略は、原則として保有するカナダドル建て資産の評価額の50%程度のコールオプションの売りを行います。 <p>※カバードコール戦略では、原則として、権利行使が満期日のみに限定されているオプションを利用することを基本とします。</p> <p>※カバードコール戦略については、クレディ・スイス・インターナショナルを相手方とするスワップ取引を通じて当該戦略を行った場合の投資成果を享受します。</p> <p>2. 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができません場合があります。</p>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式等への投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式等への投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・同一セクターへの投資割合は、原則として取得時において信託財産の純資産総額の50%以内とします。 ・デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。
収益の分配	原則毎月行います。
申込手数料	ありません。
管理報酬 その他費用	<p>管理報酬等：年0.615%</p> <p>上記の他、信託財産にかかる租税、組入有価証券の売買時にかかる費用、受託会社の費用、管理事務費用、名義書換事務代行費用、組入有価証券等の保管に関する費用等はファンドの信託財産から負担されます。</p> <p>上記の報酬等は将来変更される場合があります。</p>
管理会社	クレディ・スイス・マネジメント（ケイマン）リミテッド

※上記の内容は、今後変更になる場合があります。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■投資対象とする投資信託証券の資産の状況

当ファンドの運用報告書作成時点において、入手可能な直前計算期間のPrincipal/CS Canadian Equity Income Fundの情報を委託会社が抜粋・翻訳したものを記載しております。

	貸借対照表	
	2019年3月31日現在 (日本円)	2018年3月31日現在 (日本円)
資産の部		
現金	301,639,653	470,106,146
有価証券、公正価値 (取得原価：2019年：35,915,478,963円) (取得原価：2018年：58,353,548,027円)	38,859,070,727	60,608,374,164
スワップ、公正価値 (プレミアム受取り：2019年：15,894,781円) (プレミアム受取り：2018年：17,478,390円)	64,734,810	143,612,052
未収金	501,686,724	316,984,599
その他未収金	176,858,235	298,773,661
資産合計	39,903,990,149	61,837,850,622
負債の部		
未払金	398,169,630	237,048,824
未払費用	67,340,090	109,406,816
償還未払金	203,481,891	83,654,514
負債合計（受益者に帰属する純資産を除く）	668,991,611	430,110,154
受益者に帰属する純資産	39,234,998,568	61,407,740,468
内訳：		
Twin Alpha Class units	39,171,251,821	61,327,179,720
JPY Class units	63,746,747	80,560,748
発行済み受益証券数：		
Twin Alpha Class units	198,321,982,147	321,713,505,367
JPY Class units	97,344,080	123,101,433
1口当り純資産額：		
Twin Alpha Class units	0.198	0.191
JPY Class units	0.655	0.654

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

包括利益計算書

	2019年3月31日に 終了した年度 (日本円)	2018年3月31日に 終了した年度 (日本円)
収益		
損益を通じて公正価値で測定される金融商品の収益 ¹		
受取配当金	1,761,928,041	2,616,990,210
スワップ費用	(1,241,908,845)	(1,368,137,427)
有価証券に係る収益	2,667,771,388	892,968,739
	<u>3,187,790,584</u>	<u>2,141,821,522</u>
受取利息 ²	5,063	1,346
外国為替取引に係る収益 ³	22,007,683	8,581,934
収益合計	<u>3,209,803,330</u>	<u>2,150,404,802</u>
助言料	205,585,877	329,371,178
仲介手数料	110,448,178	176,960,770
取引費用	62,116,977	104,648,913
保管管理費用	14,115,228	13,485,505
弁護士費用	11,020	—
その他費用	4,588,153	4,656,854
費用合計	<u>396,865,433</u>	<u>629,123,220</u>
運用に伴う利益（税引前）	<u>2,812,937,897</u>	<u>1,521,281,582</u>
源泉徴収税	(406,103,295)	(649,404,000)
分配前の受益者に帰属する純資産の変動額	<u>2,406,834,602</u>	<u>871,877,582</u>
受益者に対する分配金	<u>(4,103,192)</u>	<u>(6,429,158)</u>
分配後の受益者に帰属する純資産の変動額	<u>2,402,731,410</u>	<u>865,448,424</u>

1. 損益を通じて公正価値で測定される金融商品の収益は、公正価値で測定する金融資産及び金融負債に係る実現及び未実現損益（有価証券に係る収益/損失）、受取配当金及びスワップ費用/収益を含む。
2. 償却原価で測定される金融資産に実効金利法を適用して算出した受取利息。
3. 外国為替に係る実現及び未実現損益。

受益者に帰属する純資産変動計算書

	(日本円)
期末（2017年3月31日）	97,790,733,945
受益証券の発行	10,526,583,980
受益証券の償還	(47,775,025,881)
受益者に帰属する純資産の変動	<u>865,448,424</u>
期末（2018年3月31日）	61,407,740,468
受益証券の発行	4,887,120,877
受益証券の償還	(29,462,594,187)
受益者に帰属する純資産の変動	<u>2,402,731,410</u>
期末（2019年3月31日）	<u>39,234,998,568</u>

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

キャッシュフロー計算書

	2019年3月31日に 終了した年度 (日本円)	2018年3月31日に 終了した年度 (日本円)
営業活動		
分配前の受益者に帰属する純資産の変動	2,406,834,602	871,877,582
有価証券購入 ⁽¹⁾	(21,597,580,846)	(30,012,889,366)
有価証券売却 ⁽¹⁾	46,093,532,913	67,257,052,254
調整（現金を含まない科目）：		
有価証券に係る収益	(2,667,771,388)	(892,968,739)
現金以外の資産変動：		
未収入金	(184,702,155)	12,527,912
その他未収入金	121,915,426	(60,477,959)
未払金	161,120,806	(764,200,268)
未払費用	(42,066,726)	(52,542,205)
営業活動による正味キャッシュフロー 合計	24,291,282,632	36,358,379,211
投資活動		
受益証券の発行 ⁽³⁾	4,883,017,685	10,700,085,736
受益証券の償還 ⁽²⁾	(29,342,766,810)	(47,836,823,168)
投資活動による正味キャッシュフロー 合計	(24,459,749,125)	(37,136,737,432)
現金の減少	(168,466,493)	(778,358,221)
現金の期首残高	470,106,146	1,248,464,367
現金の期末残高	301,639,653	470,106,146
営業活動によるキャッシュフローに係る補足情報		
受取配当金	1,405,902,800	2,059,413,820
受取利息	5,063	1,346

- (1) 有価証券購入及び有価証券売却は、合計で62,116,977円の取引費用を除く。
(2018年3月31日に終了した期間の取引費用：104,648,913円)
- (2) 受益証券の償還は、65,701,176円の償還費用を含む（2018年3月31日：105,509,996円）。
- (3) 受益証券の発行は、4,103,192円の再投資後の数値（2018年3月31日：6,429,158円）。

【組入上位銘柄】

銘柄名	業種名	比率
1 カナダロイヤル銀行	金融	8.1%
2 トロント・ドミニオン銀行	金融	7.4%
3 サンコア・エナジー	エネルギー	4.4%
4 カナディアン・ナショナル・レールウェイ	資本財サービス	4.4%
5 エンブリッジ	エネルギー	4.2%
6 トランスカナダ	エネルギー	3.7%
7 ビーシーイー	コミュニケーション・サービス	3.6%
8 ブロックフィールド・アセット・マネジメント	金融	3.2%
9 バンク・オブ・ノバスコシア	金融	2.8%
10 テリュース	コミュニケーション・サービス	2.8%

(組入銘柄数 79銘柄)

※ 組入上位銘柄はプリンシパル・グローバル・インベスターズLLCから提供された2019年3月末基準のデータに基づき作成しております。

※ Principal/CS Canadian Equity Income Fundの組入株式等の時価評価額合計に対する比率です。

※ 業種名は世界産業分類基準（GICS）です。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年7月25日

(第13期：2018年7月26日～2019年7月25日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	本邦通貨建て公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・ 株式への投資は行いません。・ 外貨建資産への投資は行いません。・ デリバティブ取引（有価証券先物取引等、スワップ取引、金利先渡取引をいいます。）の利用はヘッジ目的に限定しません。



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		公社債 組入比率	純資産額
		期騰	落中率		
第9期 (2015年7月27日)	円 10,179		% 0.0	% 68.9	百万円 5,091
第10期 (2016年7月25日)	10,186		0.1	81.1	4,928
第11期 (2017年7月25日)	10,177		△0.1	58.8	3,841
第12期 (2018年7月25日)	10,172		△0.0	69.2	4,478
第13期 (2019年7月25日)	10,167		△0.0	72.9	3,760

*当ファンドは、安定した収益の確保を図ることを目的とした運用を行っているため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準	価額		公社債 組入比率	債 率
		騰	落率		
(期首) 2018年7月25日	円 10,172		% —		% 69.2
7月末	10,172		0.0		55.0
8月末	10,171		△0.0		72.1
9月末	10,171		△0.0		71.7
10月末	10,172		0.0		72.9
11月末	10,170		△0.0		69.2
12月末	10,170		△0.0		69.8
2019年1月末	10,170		△0.0		67.5
2月末	10,169		△0.0		68.5
3月末	10,169		△0.0		64.4
4月末	10,168		△0.0		75.0
5月末	10,168		△0.0		65.9
6月末	10,167		△0.0		60.0
(期末) 2019年7月25日	10,167		△0.0		72.9

*騰落率は期首比です。

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：10,172円

期末：10,167円

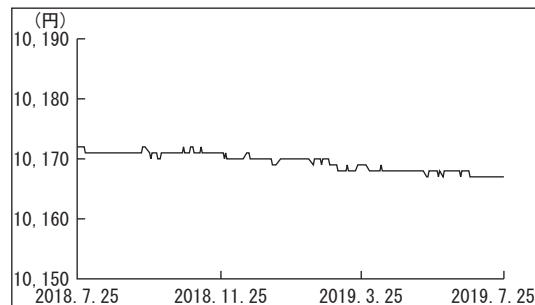
騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

(下落要因)

マイナス金利政策導入を背景とした無担保コールレートのマイナス化が下落要因となりました。

基準価額の推移



【投資環境】

国内短期金融市場では、期初-0.15%近辺でスタートした国庫短期証券3ヵ月物の利回りは、2018年9月末以降に海外投資家による短期の国債への需要の高まりを受けて-0.3%近辺まで低下しました。その後、期末にかけてマイナス幅を縮小し-0.13%近辺で期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

安全性と流動性を考慮し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の国債・政府保証債を中心とした運用を継続しました。

今後の運用方針

日本銀行は2018年7月の金融政策決定会合において、現行の金融緩和政策を粘り強く続けていくため政策金利のフォワードガイダンスを導入しました。したがって当分の間、市場利回りは低い水準での推移が見込まれます。引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。日本銀行による金融緩和政策が続くため、短期金利の上昇リスクは限定的と予想します。ファンドの平均残存年限については2~4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年7月26日～2019年7月25日		
	金額	比率	
その他費用 (その他)	0円 (0)	0.002% (0.002)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	0	0.002	
期中の平均基準価額は10,170円です。			

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2018年7月26日から2019年7月25日まで)

■公社債

		買付額	売付額
国	内	千円 160,936	千円 — (400,000)
		3,221,655	— (3,512,000)
		1,008,280	— (800,000)

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

*（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

*社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれていません。

主要な売買銘柄

(2018年7月26日から2019年7月25日まで)

■公社債

		当期	
買	付	売	付
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
30 政保日本政策	390,717	—	—
85 政保道路機構	324,627		
2 政保地方公共団	302,403		
18 政保政策投資C	300,426		
107 政保道路機構	210,398		
82 政保道路機構	201,646		
91 政保道路機構	180,666		
100 政保道路機構	159,004		
93 政保道路機構	148,339		
7 政保原賠・廃炉	120,064		

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2018年7月26日から2019年7月25日まで)

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 4,390	百万円 390	% 8.9	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

組入資産の明細

2019年7月25日現在

■公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当		期		末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
地 方 債 証 券	千円 60,000 (60,000)	千円 60,135 (60,135)	% 1.6 (1.6)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 1.6 (1.6)
特 殊 債 券 (除く金融債券)	1,772,000 (1,772,000)	1,780,139 (1,780,139)	47.3 (47.3)	— (—)	— (—)	— (—)	47.3 (47.3)
普 通 社 債 券	900,000 (900,000)	902,092 (902,092)	24.0 (24.0)	— (—)	— (—)	— (—)	24.0 (24.0)
合 計	2,732,000 (2,732,000)	2,742,367 (2,742,367)	72.9 (72.9)	— (—)	— (—)	— (—)	72.9 (72.9)

* ()内は、非上場債で内書き

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

B 個別銘柄開示 国内（邦貨建）公社債

銘柄	柄	当期			末
		利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
（地方債証券）					
167	神奈川県公債	1.5200	60,000	60,135	2019/09/20
小計		—	60,000	60,135	—
（特殊債券（除く金融債券））					
20	政保西日本道	1.4000	110,000	110,017	2019/07/29
85	政保道路機構	1.4000	320,000	320,082	2019/07/31
56	日本政策金融	0.0010	60,000	59,994	2019/09/20
91	政保道路機構	1.2000	180,000	180,623	2019/10/31
93	政保道路機構	1.4000	147,000	147,758	2019/11/29
100	政保道路機構	1.4000	157,000	158,421	2020/02/28
10	政保地方公共団	1.3000	100,000	100,905	2020/03/13
30	政保日本政策	0.1940	390,000	390,663	2020/03/18
104	政保道路機構	1.4000	100,000	101,165	2020/04/30
107	政保道路機構	1.3000	208,000	210,508	2020/05/29
小計		—	1,772,000	1,780,139	—
（普通社債券）					
2	大日本印刷	1.7050	100,000	100,024	2019/07/30
44	名古屋鉄道	2.0500	100,000	100,044	2019/08/02
164	オリックス	1.1460	100,000	100,037	2019/08/07
110	三菱地所	0.5710	100,000	100,068	2019/09/13
295	北陸電力	1.4340	100,000	100,226	2019/09/25
69	東京急行電鉄	1.7000	100,000	100,405	2019/10/25
9	長谷工コーポ	0.4400	100,000	100,089	2019/11/05
22	ホンダファイナンス	0.5610	100,000	100,188	2019/12/20
316	北海道電力	1.1640	100,000	101,007	2020/06/25
小計		—	900,000	902,092	—
合計		—	2,732,000	2,742,367	—

投資信託財産の構成

2019年7月25日現在

項目	当期		末
	評価額	比率	率
	千円		%
公社債	2,742,367		61.1
コーポレートローン等、その他	1,746,355		38.9
投資信託財産総額	4,488,722		100.0

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年7月25日) 現在

項	目	当	期	末
(A) 資				4,488,722,927円
	コ	ル	・	ロ
	公	社		ン
	未	収	利	等
	前	払	費	債(評価額)
				2,742,367,466
				7,017,769
				365,544
(B) 負				728,229,259
	未	払	払	約
	未	の	他	費
	そ	の	他	金
				702,234,840
				25,990,132
(C) 純				3,760,493,668
	資	産	総	額(A-B)
				3,698,685,821
				61,807,847
(D) 受				3,698,685,821円
	1	万	口	当
				り
				基
				準
				価
				額(C/D)
				10,167円

*元本状況

期首元本額	4,402,772,876円
期中追加設定元本額	3,761,630,971円
期中一部解約元本額	4,465,718,026円

*元本の内訳

SMBCファンドラップ・G-R-E-I-T	75,860,424円
SMBCファンドラップ・ヘッジファンド	264,777,152円
SMBCファンドラップ・欧州株	98,347,064円
SMBCファンドラップ・新興国株	62,570,083円
SMBCファンドラップ・コモディティ	25,093,959円
SMBCファンドラップ・米国債	131,864,661円
SMBCファンドラップ・欧州債	67,072,799円
SMBCファンドラップ・新興国債	57,786,537円
SMBCファンドラップ・日本グロース株	165,261,504円
SMBCファンドラップ・日本中小型株	37,592,457円
SMBCファンドラップ・日本債	933,410,815円
DC日本国債プラス	611,843,859円
エマーシング・ボンド・ファンド・円コース (毎月分配型)	47,764,473円
エマーシング・ボンド・ファンド・豪ドルコース (毎月分配型)	172,999,503円
エマーシング・ボンド・ファンド・ニュージーランドドルコース (毎月分配型)	8,431,979円
エマーシング・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース (毎月分配型)	279,049,541円
エマーシング・ボンド・ファンド・南アフリカランドコース (毎月分配型)	6,899,968円
エマーシング・ボンド・ファンド・トルコリラコース (毎月分配型)	57,039,919円
エマーシング・ボンド・ファンド (マネーボールファンド)	297,317,957円
大和住銀 中国株式ファンド (マネー・ポートフォリオ)	97,887,844円
エマーシング好配当株オープン マネー・ポートフォリオ	3,274,103円
エマーシング・ボンド・ファンド・中国元コース (毎月分配型)	1,580,276円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (円コース)	783,500円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (中国・インド・インドネシア通貨コース)	611,491円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (BRICS通貨コース)	750,900円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (世界6地域通貨コース)	4,149,898円
米国短期社債戦略ファンド2015-12 (為替ヘッジあり)	245,556円
米国短期社債戦略ファンド2015-12 (為替ヘッジなし)	245,556円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (マネーボールファンド)	38,099,748円

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース	24,909,114円
アジア・ハイ・インカム・ファンド・円コース	1,725,154円
アジア・ハイ・インカム・ファンド (マネーボールファンド)	1,001,730円
日本株厳選ファンド・円コース	270,889円
日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース	18,658,181円
日本株厳選ファンド・豪ドルコース	679,887円
日本株厳選ファンド・アジア3通貨コース	9,783円
株式&通貨 資源ダブルフォーカス (毎月分配型)	4,007,475円
日本株225・米ドルコース	49,237円
日本株225・ブラジルリアルコース	393,895円
日本株225・豪ドルコース	147,711円
日本株225・資源3通貨コース	49,237円
グローバルCBオープン・高金利通貨コース	598,533円
グローバルCBオープン・円コース	827,757円
グローバルCBオープン (マネーボールファンド)	2,008,646円
オーストラリア高配当株プレミアム (毎月分配型)	1,057,457円
スマート・ストラテジー・ファンド (毎月決算型)	12,541,581円
スマート・ストラテジー・ファンド (年2回決算型)	4,566,053円
ボンド・アンド・カレンシー トータルリターン・ファンド (毎月決算型)	14,309円
ボンド・アンド・カレンシー トータルリターン・ファンド (年2回決算型)	12,837円
カナダ高配当株ツインα (毎月分配型)	66,417,109円
日本株厳選ファンド・米ドルコース	196,696円
日本株厳選ファンド・メキシコペソコース	196,696円
日本株厳選ファンド・トルコリラコース	196,696円
エマーシング・ボンド・ファンド・カナダドルコース (毎月分配型)	406,607円
エマーシング・ボンド・ファンド・メキシコペソコース (毎月分配型)	2,992,324円
カナダ高配当株ファンド	984円
米国短期社債戦略ファンド2015-10 (為替ヘッジあり)	149,304円
米国短期社債戦略ファンド2015-10 (為替ヘッジなし)	215,194円
米国短期社債戦略ファンド2017-03 (為替ヘッジあり)	1,751,754円
世界リアルアセット・バランス (毎月決算型)	1,451,601円
世界リアルアセット・バランス (資産成長型)	2,567,864円

損益の状況

自2018年7月26日
至2019年7月25日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	32,576,263円
受 取 利 息	33,652,029
支 払 利 息	△ 1,075,766
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△34,480,579
売 買 益	157,532
売 買 損	△34,638,111
(C) そ の 他 費 用	△ 95,773
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 2,000,089
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	75,757,721
(F) 解 約 差 損 益 金	△75,738,873
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	63,789,088
(H) 計 (D + E + F + G)	61,807,847
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	61,807,847

* 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

* 解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。(2018年9月6日付)

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。(2019年4月1日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。